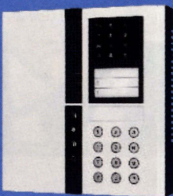


防犯カメラは抑止力がありますが、万能ではありません。泥棒が入ったときに映像は記録しますが、威嚇等で犯行を止めさせる動作はできません。侵入警報システムなら、犯行時に音・光等で泥棒を威嚇し、被害を未然に防ぐ、または最小限に止めることが可能です。

センサーが侵入者を検知して、コントローラーに伝えます。コントローラーは、ベルなどの警報機器を制御し、警報機器が音や光で威嚇します。さらにコントローラーから侵入があったことをリアルタイムに登録者の携帯電話・スマートフォン等にお知らせすることも可能です。（機種による）

侵入検知	屋内用熱線センサー  屋外用赤外線ビームセンサー 		携帯やスマホ等にお知らせ
映像記録	カメラ  レコーダー 	セキュリティコントローラー 	音や光で侵入者を威嚇 警報ベル  警報ランプ付ブザー  回転灯  カメラシステムの異常をお知らせ

防犯カメラで常時記録することで、証拠能力が高まります。カメラシステムに万が一異常が起きても警報機器でお知らせすることが可能です。

システム構成例



お気軽にお問い合わせ下さい

イチハヤクゴヨー

0120-188954